

ジャパン・クラウド・コンソーシアム 健康・医療クラウドWG

第4回全体会合 議事録(案)

■日時：2012年12月17日(月) 15:30~17:10

■場所：KDDI 飯田橋 GAT 27E 会議室

■第4回全体会合 確認事項

- ・幹事会社／事務局より活動報告がなされ、以下の4点が確認・承認された。
 - ・2種類のホワイトペーパー「7月にリリースした「健康・医療クラウド機能要件（サービス機能編）」及び今回作成した「健康・医療領域におけるシステム基盤の動向」の関係や、個人が健康情報の主体である考え方などを示すカバーペーパーを追加する。
 - ・本会合（第4回全体会合）資料をベースに総会報告を行う。
 - ・「健康・医療領域におけるシステム基盤の動向」は12月21日までにコメントバックを頂き、年内にJCC事務局提出を目指す。
 - ・本ホワイトペーパー作成完了を一区切りとし、1月以降の活動は健康サービス実現に向けた各社（またはアライアンス）による主体的活動に移行する。但し、必要な情報共有は引き続き実施していく。

■次回アクション（幹事会社／事務局／コアメンバー）

- ・カバーペーパー及び12月21日までの各社からのコメントバックを反映し、展開する。（幹事会社／事務局）

■内容

1) ホワイトペーパーに関して

・システム基盤を構築し、仕組みを作ることは重要であると考えている。しかし個人個人が健康に対する意識改革をしないと、その仕組みが回らないのではないか。そのようなサービス提供者側の話のみではなく、サービスを受ける側の意識改革についても、本ホワイトペーパーの第5章にて整理してはどうか。（マイクロソフト様）

→意識改革については、本ホワイトペーパーは事業者向けということからも第5章に追加するのは適切ではないと考えられる。またサービスモデルの前提条件に相当するものと考えられる。（ビオスピクシス様）

→第5章は第2章で提言をしたシステム基盤に対する課題に対する方向性を示すものなので、第5章に入れるのではなく、カバーペーパーを作成し、その中で述べる方向がよいのではないか。たとえば、サービス機能編での課題に対して、本ホワイトペーパーで方向性を示しているという全体像を示し、その上で前提条件として意識改革が必要ではないかという内容を記載するなどの方向が一つ考えられる。（三菱電機様）

→カバーペーパーを幹事会社で作成するので、各社からのコメントを頂きたい。(KDDI)

2) 今後の活動に関して

- ・本WGの資料については、12/19の総会にて報告をする。(KDDI)

- ・共通基盤を作るという考え方に沿えば、情報共有は必要と考えられるため、各社の活動内容を四半期や半期に一度、報告するという場が必要ではないか。(北岡先生)

→各社の活動については事業化やビジネス化に比重を置きたく、数社 NDA ベースのものもでてくるのが想定され、共有できるもの／共有できないものが存在してくるのではないか。共通基盤を指向していくうえで、共有できる内容であればWGを開催して共有していきたい。また総務省や経産省からの依頼や情報などがあれば、JCCの各メンバーに報告・協議したい。(KDDI)

- ・ホワイトペーパーは本WG終了後に各社に送付するので、12/21までにコメントバックを頂きたい。(KDDI)

以上